

本件の報道解禁につきましては、令和6年2月2日(金)14時以降にお願いいたします。



広島大学

NISSAN
MOTOR CORPORATION

NEWS RELEASE

2024年2月2日

国立大学法人広島大学
日産自動車株式会社

広島大学と日産自動車、

カーボンニュートラル実現に向けた活動を開始

— 電気自動車を活用したエネルギーマネジメントサービス「ニッサンエナジーシェア」導入第一弾 —

情報提供

広島大学(広島県東広島市、学長:越智 光夫)と日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、社長:内田 誠)は、広島大学 東広島キャンパス構内において、日産自動車の電気自動車(以下「EV」)とEVのバッテリーを蓄電池として充放電制御を行う日産独自のエネルギーマネジメントサービス「ニッサンエナジーシェア」を活用した大規模なエネルギーマネジメントを、本年3月より開始します。広島大学と日産自動車は、国内の他大学に先駆け、カーボンニュートラルの実現に向けEVを軸に強力なタッグを組み、キャンパス車両の100%EV化、再生可能エネルギー100%のエネルギーマネジメントによる地産地消を視野に、モビリティ×エネルギーによるカーボンニュートラル実現、及び広島大学モデルの確立を目指します。本件は、再生可能エネルギー、エネルギーマネジメント、さらにモビリティ、学生、デジタル化(アプリ)によるデータ活用などを加えたユニークな取り組みです。

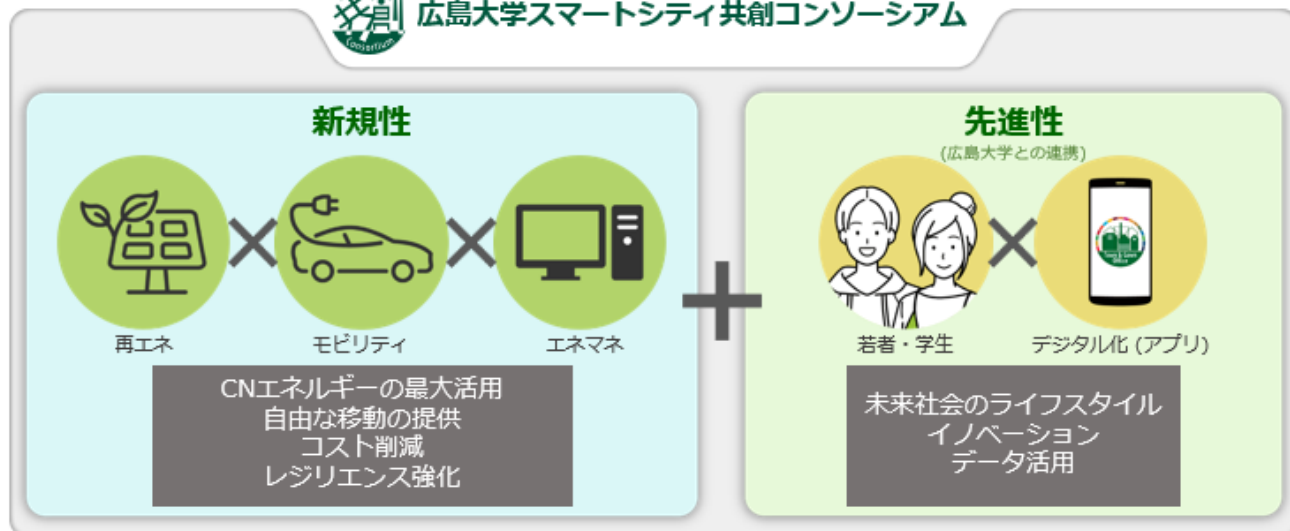
広島大学と日産自動車は、「広島大学スマートシティ共創コンソーシアム」における産官学民連携の一貫として今回の取り組みを実施します。大学のEV公用車と、学生や教職員向けに新たに導入した日産のEVカーシェア「NISSAN e-シェアモビ」の車両を活用し、CO2排出量ゼロのEVを自由な移動手段として使用しながら、駐車時にはEVの大容量バッテリーを蓄電池として活用する充放電エネルギーネットワークを確立しながら、構内に分散したエネルギーリソースや、現在導入を進めている太陽光発電設備(5MW)とも繋げた高度な再生可能エネルギーのマネジメントに発展させていきます。更に、EVを活用した災害時のレジリエンス強化やEVカーシェアの利用を通して、学生のカーボンニュートラル実現への参画意識を高めるなど、大学全体としての意識醸成にも取り組みます。

本件の報道解禁につきましては、令和6年2月2日(金)14時以降にお願いいたします。

再エネ、エネマネ及びモビリティに若者とデジタル化（アプリ）を加えた
データ活用を行うユニークな取り組み



広島大学スマートシティ共創コンソーシアム



広島大学は、「2030年カーボンニュートラル×スマートキャンパス5.0宣言」を掲げ、2030年までに、通勤・通学を含めたキャンパスで使うエネルギーのカーボンニュートラルの実現を目指しています。また地元、東広島市と共に、タウン（街）とガウン（学生や教員）が一体となった平和を希求するまちづくりや、地域におけるSDGsの達成を目指す、広島大学×東広島市「Town & Gown 構想[※]」のもと、地域の課題解決に向けて取り組んでいます。更に、その志に賛同する複数の企業が参画した「広島大学スマートシティ共創コンソーシアム」を2022年3月18日に立ち上げ、産官学民が一体となり、最先端の技術を取り入れながら新たなイノベーションを起こす様々な取り組みにチャレンジしています。

日産自動車は、2010年に世界初の量産型100%EV「日産リーフ」を発売して以降、EVならではの新たな価値やワクワクを提供し続けるとともに、2018年5月より、EVの普及を通じて、環境、防災、エネルギーマネジメント、観光、過疎などの地域課題解決を目指す日本電動化アクション『ブルー・スイッチ』を、全国の自治体や企業、販売会社と共に推進しています。また、2030年代早期には、主要市場で投入する新型車すべてを電動車両にすることを宣言し、電動化をリードしながらSDGsの達成やカーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを加速させています。その一つの方策として、2022年2月から福島県浪江町において、EVの充放電システムを活用したエネルギーマネジメントシステムの実証実験を行ってきました。

今回、広島大学に導入する「ニッサンエナジーシェア」は、「広島大学スマートシティ共創コンソーシアム」に参画する日産自動車独自のエネルギーマネジメントサービスで、第一弾の導入事例となります。

広島大学と日産自動車は、今後もEVを軸に強力なタッグを組み、エネルギー×モビリティ×データ連携により確立する広島大学モデルを全国に広げるなど、真のカーボンニュートラル実現に向け、様々な取り組みを共に行ってまいります。

※ Town & Gown 構想は、日本を地域から躍動させるため、大学と大学が立地する地域の自治体が持続可能な未来のビジョンを共有し、包括的、日常的、継続的、組織的な関係を構築の上、自治体の行政資源と大学

本件の報道解禁につきましては、令和6年2月2日(金)14時以降にお願いいたします。

の教育・研究資源を融合しながら活用することで、地域課題の解決に資する科学技術イノベーションの社会実装と人材育成のための地域共創の場の形成を通じて地方創生を実現し、持続的な地域の発展と大学の進化をともに目指す構想です。

広島大学と東広島市は2023年10月、本構想を日本全国に広めることを目的として、賛同してくださる大学と自治体とともに、全国Town & Gown構想推進協議会を設立しました。

<お問い合わせ先>

広島大学 Town & Gown Office TEL:082-424-4457

日産自動車株式会社 グローバルエクスターナル広報部 TEL:045-523-5521

発信枚数:A4版 3枚(本票含む)

